

2018.06.24 九十九里浜



砂浜の鳥

○九十九里シロチドリ調査グループ（文責：守屋@バードリサーチ）



- **砂浜の繁殖期の鳥類群集は著しく貧相である**

(1995、原色日本野鳥生態図鑑－水鳥編、中村登流ら)



3月頃から繁殖期が始まる
オスとメスで行動するのを見かける



巣のように掘られた場所が
いくつか出来る

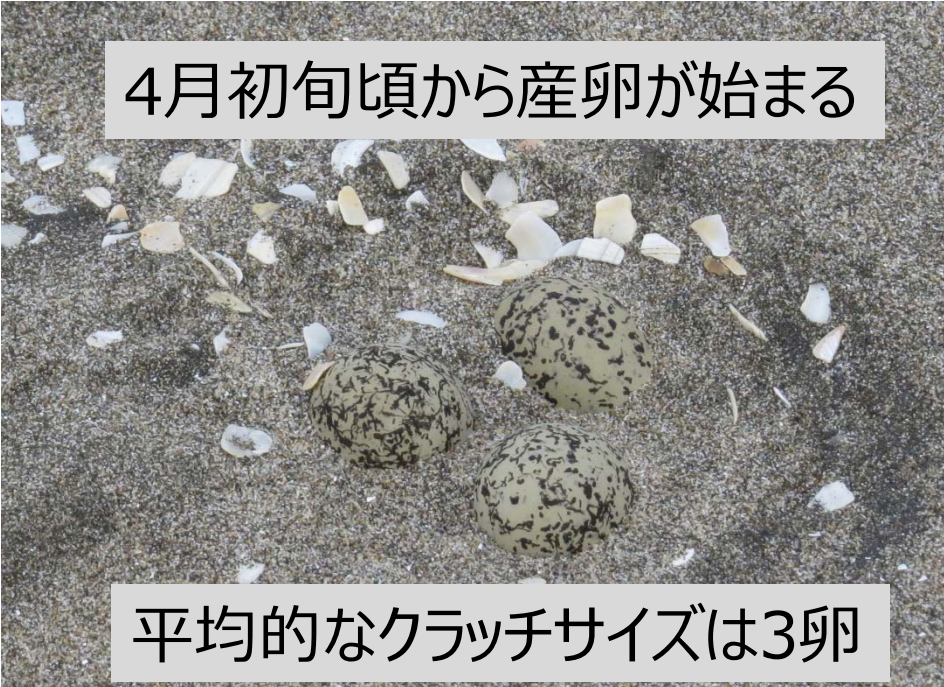


オスは巣穴を掘る




オスがメスを巣に誘う






4月初旬頃から産卵が始まる

平均的なクラッチサイズは3卵




卵が埋まっていることが多い

暑いときは抱卵時に影を作る



主にメスが昼間抱卵し、



夕方、夜間はオスが抱卵する

4月下旬頃からコアジサシ渡来



求愛給餌行動



5月頃からコロニーを作って繁殖

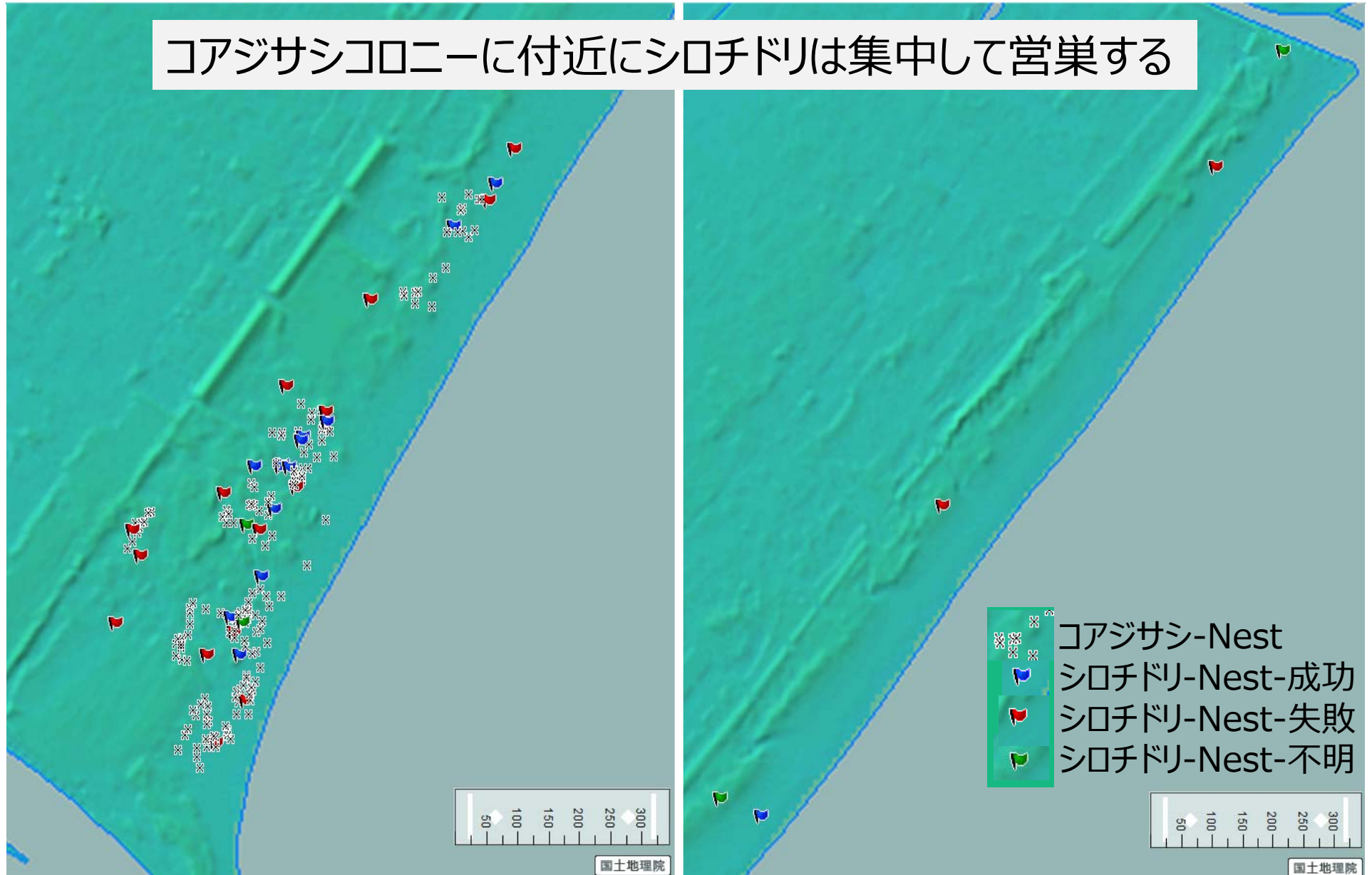


営巣地は、毎年変わる



コアジサシとシロチドリの関係

コアジサシコロニーに付近にシロチドリは集中して営巣する



シロチドリの巣の周り



コアジサシの巣の周り



シロチドリの巣の周り:コロニー付近



コアジサシの威嚇は、防御の傘
シロチドリは積極的に近づく



Toshifumi Moriya

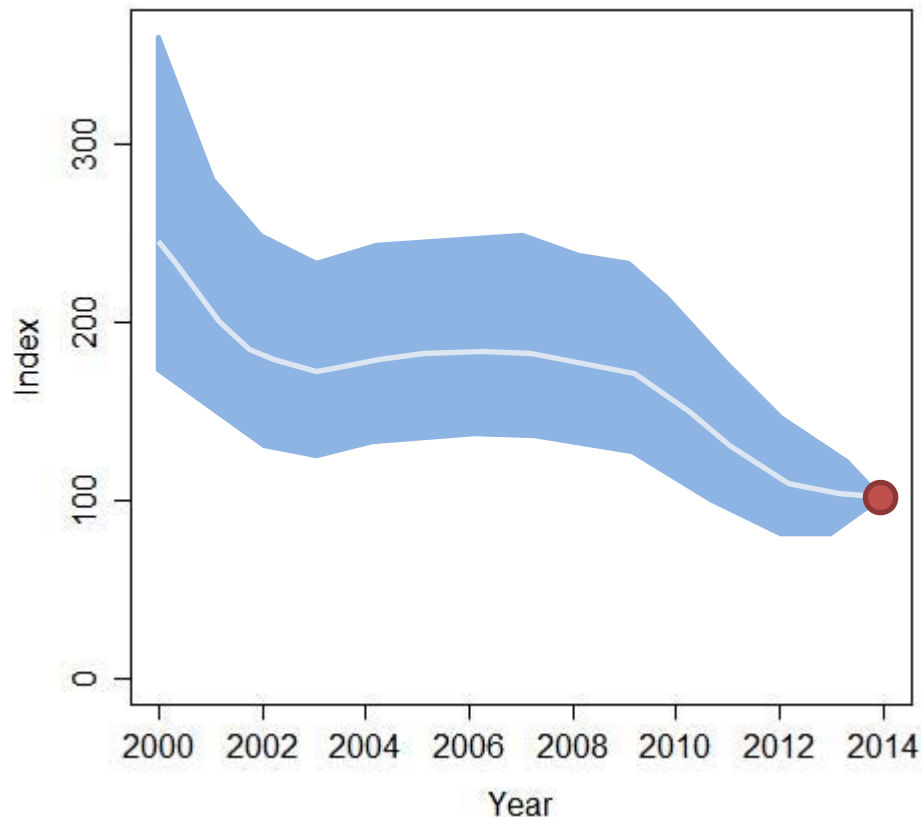
約3-4週間の抱卵期間を無事に過ごすとふ化する

ヒナはふ化後すぐ親鳥とともに巣を離れる。



ヒナが孵るとコアジサシの攻撃は激しく、シロチドリは警戒声と擬傷で守る

2000～2014年 近年のシロチドリ



重要生態系監視地域モニタリングシギ・チドリ類調査

・2000年～2014年までを分析

・シロチドリの
確認されている101サイト

・年毎5-7月の最大記録数

・有意な減少傾向、記録数は下げ止まっていなかった。

シロチドリの レッドリスト指定状況

○絶滅危惧Ⅱ類 環境省レッドリスト2017

| | |
|---------------|---|
| ○絶滅危惧Ⅰ類 相当 | 千葉県、三重県 |
| ○絶滅危惧Ⅱ類 相当 | 岩手県、栃木県、東京都（本土部）、神奈川県（繁殖期）、静岡県、石川県、福井県、京都府、大阪府、山口県、徳島県 |
| ○準絶滅危惧 相当 | 秋田県、山形県、茨城県、群馬県、神奈川県（非繁殖期）、山梨県、愛知県、岐阜県、富山県、和歌山県、島根県、香川県、福岡県、大分県、長崎県、宮崎県、沖縄県 |

九十九里浜のシロチドリの個体識別調査

○2015年5月7日から繁殖期に週一回の調査

- ・シロチドリの巣を探索
- ・巣にワナ設置
- ・捕獲
- ・金属リング、カラーリング取付
- ・各部計測
- ・写真撮影
- ・放鳥



カメラによる営巣地モニタリング



オオタカ



車両侵入



ネコ



シブトガラス

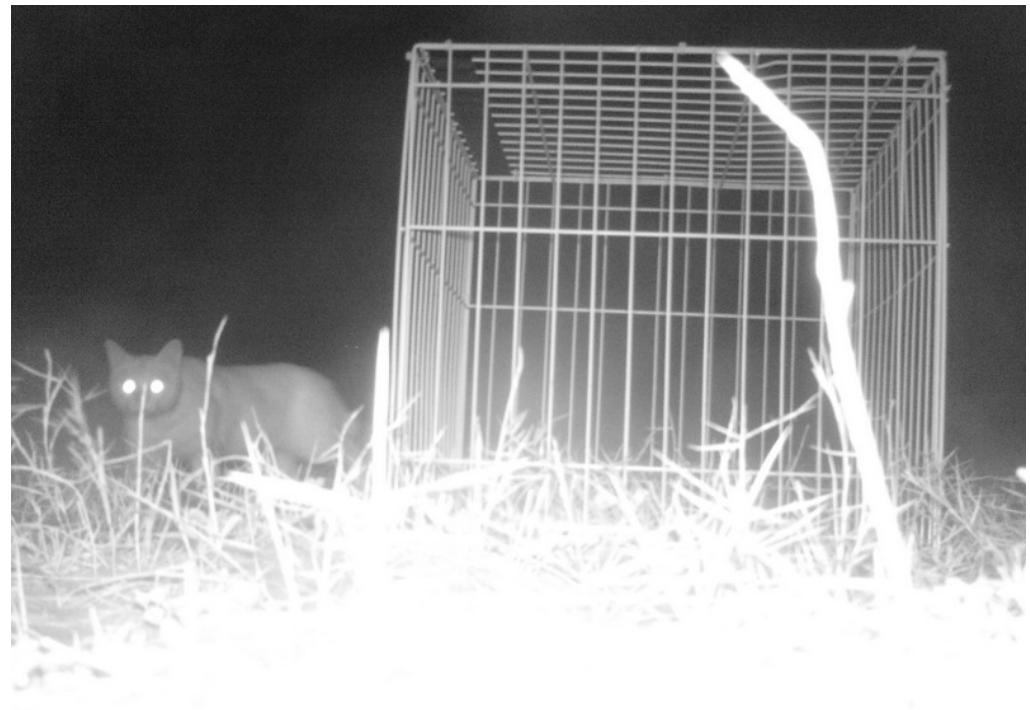


物理的な柵 Physical fencing



- 卵、ヒナ保護のため柵による取り囲み

- 捕食者には効果が高い
- 踏みつけもない



20c

05-29-2017 23:10:52

T. Moriya

冬にどこへいか (2015-2017年)

繁殖地、越冬地とも生息できる環境を残し保全していく必要がある。



狙っていききたい保護の体制

